

森の中にある人中心のお店の集まり

綾町：中央通商店街

地域の歴史・関連する行政計画等

綾町は宮崎県のほぼ中央部に位置しており、照葉樹林が生い茂り、漠々と湧き水が湧き出る自然の豊かな町。国内最大規模の照葉樹林地帯が有名で、2012年7月に綾町など5市町村地域(約1万4580ヘクタール)はユネスコエコパークに登録。有機農業や伝統工芸づくりが盛ん。

第八次綾町総合長期計画

自然生態系を生かし育てる町にしよう。ユネスコエコパークの理念が反映された綾町生物多様性地域戦略
○歩いて楽しめる市街地環境の整備や商業基盤の整備。
○手づくり工芸の更なる振興を図る

地域の強み

- ・役場の隣接地に、綾手づくりほんものセンターがあり、ここを中心として綾町中央商店街につながる。
- ・観光資源が多い(森林セラピー基地、馬事公苑、農泊、農業体験や照葉大吊橋、酒のテーマパーク「酒泉の杜」など)
- ・綾ユネスコエコパークの町、照葉樹林都市・綾、有機農業のまちとして、全国的に有名。
- ・移住者が多い。
- ・雛山マルシェで雛山めぐりと街歩きが一体化。
- ・年間来訪観光客数は県内 2 位。

地域の課題

- ・周辺にたくさんの観光スポットがあるが、街中に魅力的なスポットが少ない
- ・魅力あるお土産品がない
- ・街を回遊する仕組みがない
- ・本物センターのみは買い物客が多い。大半の観光客等は、商店街に立ち寄ることなく素通りしている

商店街全体の将来像

- ・森の中にある人中心のお店の集まり・商店街(人々の営みを支えるお店)
- ・休む場所、居場所がある商店街

具体的なアイデア(申請)

- ・地域密着型の総合情報発信プラットフォーム整備、個店の魅力の情報発信と販売
 - ・謎解きウォーキング&マルシェの開催
- 森とまちの中にウォーキングルートやサイクリングルートを作成し謎解きをしながら健康づくりとショッピングを体験できるイベントの開催、ウォーカブル事業との連携。
- ・お土産の商品開発

ターゲット

- ・地域住民
- ・SDGs持続可能な社会の構築に関心のある人
- ・自然や森との共生を目指す人

その他のアイデア

- ・参加協力する個店の朝食メニューの開発
- ・協働による居場所づくりワークショップ
ストローバイルワークショップ、レインツリー探し、秘密基地づくり
- ・お土産品の開発 地元のかんきつを使った商品開発
綾と言えば・・・のお土産の開発と商品化
- ・休憩スポットにWi-Fiの設置。デリバリーサービスの実施。
- ・フレッシュジュースの販売(コールドプレスジュースとスロージュース)
- ・アドベンチャーツーリズム、スローフードまち歩きとの連携
- ・サイクリング、ポタリングマップづくり

まち全体との関連

- ・休憩したり話したりする場所がありそこに人が集まり、そこに商いが生まれる
- ・ウォーカブル事業や農泊事業との連携による中心地への誘導
- ・街中に休憩や宿泊ができるスポットがある商店街
- ・綾町全体がSDGsを目指し、個店もSDGsを目指す。

プロセス(いつ・誰が)

- ・各店主との話し合い
- ・地域、商店街、多彩なメンバーでプロジェクトチームの結成
- ・外部協力者ボランティアの確保

作り方のポイント

- ・モニタリング
- ・事業評価
- ・Webサイトの適切な設計、適正な見積もり
- ・販路の確保
- ・実施予算の確保(助成金、協賛金、参加料他)

参考になる事例

「狭山ニュータウン 謎解きウォーキング」と「さやマルシェ」が開催
http://www.city.osakasayama.osaka.jp/sosiki/seisakusuisinbu/kikakugurupu/sayaman_yutaunkasseika/newtown_project/1629783272010.html
那覇市平和通り商店街/店主がモデルのオンラインショップ
<https://machigwastore.stores.jp/>
マイクロツーリズム&OMOLEンジャー
<https://www.syoutengai-shien.com/case/rpt-9030/>
魚町銀天街のSDGs
<https://sdgs.uomachi.or.jp/>